

令和4年度事業報告

【主な事業概要】

令和4年3月の定例理事会及び令和4年6月の定時総会で承認された事業計画に基づき、各事業を実施しました。

《特記事項》

法人の設立目的の達成に向けて、コロナ禍に配慮しながら公益目的事業である法定検査事業については、引き続き検査依頼を受けて法定検査を実施したほか、浄化槽の普及啓発事業を行いました。

また、富山県との災害協定に基づき、災害時における緊急点検等が迅速かつ適切に行えるように協会の体制づくりを進めるとともに、富山県総合防災訓練に参加しました。

富山県及び富山市から、浄化槽台帳管理システムデータ入力等に関する業務を受託し、連携を図りながら事業を実施しました。

主な事業概要は、次のとおり。

- (1) 当協会の主たる事業である法定検査については、下水道接続等による浄化槽設置基数が減少する中、浄化槽管理者に対して法定検査の必要性を周知し受検者の増加に努めました。結果、法定検査は、15,404基（102.6%）と目標基数を大きく上回りました。特に11条検査の受検率は、富山市の普及促進活動による検査依頼基数の増により前年度に比べ1.4ポイント増の40.9%となりました。
- (2) 首長さんとの直接対話が大事なことから、富山県知事及び各市町村長に対し現場の声を届け、浄化槽の法定検査や普及のための提案を行いました。市町村長要望は、10月・11月に全15市町村で実施しました。また、富山県知事要望は、12月13日に実施し、12月16日には富山県議会議長要望と県の生活環境文化部長要望も実施しました。
- (3) 青年部会が7月に小矢部市と10月に富山市の小学校で「こども環境教室」を2回（5クラス計131名参加）開催しました。また、7月17日には、3年ぶりに「第11回富山にe-cōとプロジェクト」事業を実施し、大人と小人計34名で射水市六渡寺海岸の清掃を行いました。新川支部及び中部支部等が開催を予定していた「環境講座」は、コロナ禍のため中止しました。
- (4) 10月1日の「浄化槽の日」に係る普及啓発活動として、引き続き、地元紙2社及び業界紙1社において、浄化槽の特集記事を掲載しました。また今年は、業界紙に協会発足50周年の特集記事も掲載しました。
- (5) 10月7日～(R5年1月9日まで) とやま環境フェア2022のWeb会場に出展、浄化槽の法定検査動画を制作して公開しました。（現在ホームページで公開中）
- (6) 10月16日の富山県総合防災訓練（小矢部市）に参加し、メイン会場のクロスランドおやべで、砺波支部の協力の下に、会長や支部長ほか9名が訓練を実施しました。
- (7) 今年は協会発足50周年記念事業として、6月7日の第10回定時総会開催前に記念講演を開催し、初めてライブ配信を実施しました。10月25日には、記念式典と記念祝賀会をANAクラウンプラザホテル富山で開催し、3月1日に記念誌を発行しました。

- (8) 2月22日・28日に3年に1回開催の第6期指定採水員指定講習会を開催し、36社84名を令和5年度からの新たな指定採水員として指定しました。
- (9) 環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（浄化槽システムの脱炭素化推進事業）については、補助申請等の窓口業務を担当し、会員の支援をしました。

1 会員の状況

令和4年度末の正会員数は97社で、令和4年度中の退会は1社、入会は0社でした。

区分	令和4年3月末	入退会の内訳		令和5年3月末
		入会	退会	
正会員	98	0	1	97
賛助会員	13	0	0	13
計	111	0	1	110

* 退会：保守点検業者1社

2 主要事業の執行状況

■ 公益目的事業

(1) 浄化槽法に基づく法定検査事業

ア 法定検査の実施

7条検査は210基、11条検査は15,194基の検査を実施しました。

11条検査の受検率は40.9%で、前年度に比べ1.4ポイント増加しました。

なお、法定検査の実施内訳は、次のとおりでした。

① 法定検査の目標達成率

区分	検査目標基數 a	検査基數 b	目標達成率 (b/a×100)	3年度 検査基數
7条検査	210	210	100.0%	201
11条検査	14,800	15,194	102.7%	15,049
検査員検査	13,500	14,398	106.7%	14,127
採水員検査	1,300	796	61.2%	922
合 計	15,010	15,404	102.6%	15,250

(注) 検査員検査の14,398基には、採水員検査対象基數のうち定年周期検査（5年に1回の検査員が実施する検査）395基が含まれている。

② 法定検査の受検率（実施率）

区分	検査対象基數 (設置基數)a	検査基數 b	検査受検率 (b/a×100)	3年度 検査受検率
7条検査	210	210	100.0%	100.0%
11条検査	37,124	15,194	40.9%	39.5%
検査員検査		14,398	(38.8%)	(37.1%)
採水員検査		796	(2.1%)	(2.4%)
合 計	37,334	15,404	41.3%	39.8%

③ 一括契約件数

保守点検、清掃及び法定検査を合わせた一括契約件数は、次のとおりでした。

- ・ 氷見市：134 件 (H25 : 82 件、H26 : 44 件、H27 : 3 件、H28 : 3 件、R1 : 1 件、R2 : 1 件、R3 : 0 件、R4 : 0 件)
- ・ 黒部市：253 件 (H26 : 59 件、H27 : 101 件、H28 : 18 件、H29 : 28 件、H30 : 14 件、R1 : 12 件、R2 : 8 件、R3 : 10 件、R4 : 3 件)
- ・ 高岡市：291 件 (H28 : 205 件、H29 : 9 件、H30 : 17 件、R1 : 14 件、R2 : 19 件、R3 : 12 件、R4 : 15 件)

イ 法定検査等促進対策

- ・ 浄化槽の適正な維持管理を推進するため、富山県と協力し各市町村と連携して検査促進を進めました。

県では、法定検査未受検の浄化槽管理者を対象に集中的な働きかけを行い、富山市(保健所)では、未受検者(全体約 4,600 件中、R4 は、R3 実施の 1,600 件の残り 3,043 件全件)に対し、受検案内の送付により受検促進を行いました。【法定検査受検の促進】

- ・ 検査員による検査の信頼性を高めるため、検査機器の日常点検や定期検査による機器の精度管理に努めたほか、検査員間のバラツキを無くすために毎月定期的にミーティングを行ったほか、検査員研修会を 2 回開催しました。

検査員の検査技術の向上と専門的知識の習得を図るため、指定検査機関で組織する東海北陸ブロック協議会検査員連絡会が実施する外部精度管理に参加しました。

採水員検査の信頼性を確保するため、BOD 検査委託会社と BOD のクロスチェックを 1 月から 3 月にかけて実施しました。

3 月末で採水員の登録機関が満了になることから 3 年に 1 回の「第 6 期指定採水員指定講習会」を 2 回に分けて開催しました。【法定検査の信頼性確保】

- ・ KNB ラジオで、法定検査のスポット広告を年間通じて行ったほか、法定検査の継続、定着を図るための口座振替キャンペーンを行い、新たに 300 件の口座振替をしていただきました。また、受検依頼文書の送付やパンフレットの配布及び電話による受検依頼も積極的に行いました。【法定検査の受検勧奨】

(2) 浄化槽の普及と浄化槽に関する知識の普及啓発事業

ア 首長さんとの直接対話

富山県知事及び各市町村長に対し現場の声を届け、浄化槽の法定検査や普及のための提案を行いました。

市町村長要望は、10 月 6 日から 11 月 4 日の間に全 15 市町村で実施しました。また、県に対しては、12 月 13 日に県知事、12 月 16 日には県議会議長と生活環境文化部長に要望書を手交し懇談しました。

いずれも、会長、副会長、地元支部長及び専務理事が、浄化槽法の改正に対する積極的な取組みをはじめとする「浄化槽の整備促進」、「浄化槽の適正な維持管理等」、「補助制度の拡充」などについて要望し、情報交換を行いました。

イ こども環境教室や環境出前講座等の開催

- ・ 水環境の保全に関する環境教育のため、青年部会が中心となって平成 24 年度から小学 4 年生を対象に実施している「こども環境教室」は、7 月 13 日に小矢部市立大谷小学校(2 クラス 57 名)と 10 月 19 日に富山市立東部小学校(3 クラス 74 名)で開催しました。
- ・ 新川支部、中部支部及び各浄化槽協会との合同で、会員や一般の方々を対象に開催していた「環境講座」は、コロナ禍のため中止となりました。

ウ 「浄化槽の日」の普及啓発

10月1日の「浄化槽の日」には、北日本新聞、富山新聞に特集記事を、建設新報には、「浄化槽の日」と「協会発足50周年記念事業」の特集記事を掲載しました。

KNBラジオで、毎週水曜日の朝放送しているラジオCMを、9月7日～10月26日の間「浄化槽の日」バージョンに変更して放送しました。

エ 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進

当協会のホームページにおいて、合併処理浄化槽への転換を普及啓発しました。

チラシ「合併処理浄化槽を新たに設置される皆様へ」を関係機関へ配布しました。

オ 「環境ポスターコンクール」協賛や「とやま環境フェア2022」出展等による普及啓発

富山県及びとやま環境財団が主催する「環境ポスターコンクール」に協賛し、優秀作品に選ばれた小中学生9名に対し、会長の表彰状と記念品を授与しました。

コロナ禍のためウェブ会場とリアル会場の併設開催となった「とやま環境フェア2022」は、ウェブ会場（10月7日～R5年1月9日）に出展し、新たに制作した「浄化槽の法定検査動画」を公開（現在ホームページ・YouTubeで公開中）する等協力しました。

カ ホームページ・ラジオ等による法定検査の普及啓発

協会のホームページを更新し、行事や会議などの情報をタイムリーにお届けしました。

KNBラジオで、毎週水曜日の朝8時35分からのニュースの時間帯にスポットCM（20秒）の放送を年間通じて行いました。

キ 「富山にecoとプロジェクト」等の清掃活動

青年部会が中心となって平成23年から毎年実施しながら、コロナ禍により中止していた「富山にecoとプロジェクト」は、7月17日3年ぶりに実施し、大人と小人計34名で射水市六渡寺海岸の清掃を行いました。

職員による事務所（富山商工会議所ビル）周辺の道路・側溝のゴミ拾いを、5月31日に行いました。

(3) 浄化槽の施工及び維持管理の適正化事業

会員が、保守点検契約済証（ワッペン）33,961枚（県内の浄化槽総数の91%）を、浄化槽の設置場所付近の見やすい場所に貼付し、保守点検の確実な実施に努めました。

(4) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催事業

浄化槽保守点検業の登録更新に必要な「浄化槽管理士研修会」を開催し、引続き県から受託した「浄化槽管理士技術講習会」を8月23日テクノホールで開催しました。

（会員：51名、非会員：5名、計56名受講）

3月末で採水員の登録機関が満了になることから2月22日（予備日2月28日）に、「第6期指定採水員指定講習会」を開催し、36社84名を令和5年度からの新たな指定採水員として指定しました。

(5) 浄化槽に関する情報提供及び機関誌の発行事業

機関誌「浄化槽とやま」を8月と2月の2回発行し、会員をはじめ富山県、市町村等に送付しました。今年は、協会発足50周年記念特集号として「協会50年のあゆみ」（No.92）と「協会発足50周年記念式典・記念祝賀会」（No.93）をカラーで掲載しました。

(6) 浄化槽に関する相談事業

フリーダイヤルなどを通じて寄せられる、浄化槽管理者等からの相談等に適切に対応しました。（フリーダイヤル対応件数：1,368件）

(7) 行政機関(富山県及び富山市)からの受託事業

ア 富山県から「浄化槽の適正管理推進業務及び浄化槽台帳情報等管理業務」を受託しました。(「浄化槽管理士技術講習会」を8月23日富山市のテクノホールにおいて開催)

イ 富山市から「浄化槽に関するデータ入力・修正業務」を受託しました。

(8) 県との災害協定に基づく事業

ア 富山県との「災害発生時における浄化槽の点検・復旧等に関する協定書」(平成27年11月締結)を踏まえ、10月16日の富山県総合防災訓練(小矢部市で実施)に参加しました。メイン会場のクロスランドおやべで、砺波支部の協力の下に、会長、支部長ほか9名が訓練を実施しました。

イ 9月1日の「県民一斉防災訓練 シェイクアウト富山」に参加し、メールによる職員の安全確認の訓練を行いました。

ウ 緊急時に速やかにかつ効率的に対応できるような協会の体制づくりを進め、非常用装備品の準備・更新等を行いました。

また、新型コロナウイルスの感染防止対策に努めました。

(9) 富山県浄化槽協会発足50周年記念事業

協会発足50年を記念して、6月7日に記念講演、10月25日に記念式典・記念祝賀会を挙行するとともに、3月1日に記念誌を発行しました。

ア 記念講演

6月7日 富山商工会議所ビル
感染拡大防止のため参加できない会員及び関係機関の希望者に向けて、初めてライブ配信を実施しました。

講師：常葉大学社会環境学部名誉教授 小川 浩 氏
演題：「社会情勢の変化とこれからの汚水処理事業」

イ 記念式典（出席者116名）・記念祝賀会（出席者89名）

10月25日 ANAクラウンプラザホテル富山

・各種表彰 団体:全浄連会長表彰、日本環境整備教育センター理事長感謝状
個人:全浄連会長表彰、全浄連会長感謝状、協会会长表彰、協会会长感謝状
(※全浄連：一般社団法人全国浄化槽団体連合会)

・新たに制作したオープニング動画と協会旗を、式典に先立ち披露
・祝賀会のアトラクションは、三遊亭良楽 師匠による創作落語「浄化槽」を披露

ウ 記念誌

3月1日に「富山県浄化槽協会発足50周年記念誌」を発行しました。
・オールカラー48頁、式典・祝賀会の記録DVD付、250部+増刷50部の計300部

■ 収益事業等

(1) 浄化槽機能保証制度推進事業

全浄連の合併処理浄化槽機能保証制度の登録を99基受け付けました。

7月26日第1回富山県地方保証制度審査委員会を開催し、審査案件1件を全浄連へ申請し認定されました。

(2) 環境省の補助事業である二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金事業

協会は、補助金申請等の窓口業務を担当し、5件の補助金交付に係る会員の支援をしま

した。

(3) 届出用紙等販売事業

浄化槽保守点検契約書（1部）、保守点検記録票（140部）及び保守点検報告書（168部）を販売しました。

(4) 会員等の表彰及び慶弔事業

ア 協会発足50周年記念式典において、会長表彰を特別功労2名、役員表彰2名、優良技術者表彰4名、永年勤続功労技術者56名・従業員11名に、会長感謝状を委員会委員10名、協会関係者及び協会職員8名に授与しました。

イ 慶弔業務については、弔電5件・香典4件・見舞金1件に対応しました。

(5) 会員親睦交流事業

11月25日に第12回TJK杯ゴルフコンペを開催しました。

(6) その他（関係団体等との連携）

ア (一社)全国浄化槽団体連合会 [法人会計事業]

全浄連の「第10回定時総会」（6月24日）や「第36回全国浄化槽大会」（10月3日）に会長及び事務局長が出席しました。

その他、会長は正副会長会、理事会及び委員会等に、廣瀬副会長は「事業委員会」に、事務局長は「会員団体事務局長等会議」にそれぞれ出席しました。

全浄連の下部組織である北陸地区協議会（4県）の「各県会長会議」をWeb会議（5月17日）と富山市内（11月8日～9日）で開催し、会長及び事務局長他が出席しました。

イ 指定検査機関 東海北陸ブロック協議会 [公益目的事業]

理事会をはじめ、研修会及び役員連絡会（11月10日～11日）、検査員連絡会（9月28日・3月14日）などに事務局長他が出席し、法定検査に係る情報交換や法定検査の精度管理の向上に努めました。

ウ (公財)日本環境整備教育センター [公益目的事業]

10月18日～19日に松山市（愛媛）で開催された（公財）日本環境整備教育センター主催の「第36回全国浄化槽技術研究集会」に、会長、事務局長、会員及び職員が参加し、2月22日の「浄化槽の法定検査に関する全国会議（Web会議）」には、事務局長他が出席し、知識の向上に努めました。

エ 環境省 [公益目的事業]

環境省主催の「全国浄化槽行政担当者会議（Web会議）」（6月28日・29日、3月22日）に事務局長他が出席し、浄化槽行政に係る情報収集に努めました。

■ その他事業(各種会議、行政懇談会等の開催)

(1) 総会 [法人会計事業]

6月7日の第10回定時総会において、令和3年度の事業報告及び収支決算が原案どおり承認されました。併せて、令和4年度事業計画及び収支予算の報告がありました。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、令和4年度及び5年度の理事及び監事が選任されました。

(2) 各種会議、委員会等 [公益目的事業]

正副会長会議を2回、理事会を4回（定例理事会2回、臨時理事会2回）開催しました。

また、総務委員会など「委員会に関する規程」第2条第1項に基づく各委員会を計6回開催しました。

その他、地方保証制度審査委員会を1回、協会発足50周年記念事業実行委員会を4回開催しました。

(3) 行政懇談会 [公益目的事業]

1月27日に、富山県及び富山市（富山県浄化槽普及促進協議会 会長）の浄化槽行政関係者と協会役員、委員会委員、青年部会幹事が一同に会し、情報交換を行いました。（協会役員等18名、行政5名の計23名が出席）

この他、法定検査の実施結果、会議、行事等については、附属明細書のとおりです。

附屬明細書 1-1

令和4年度 法定検査実施結果

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 第7条検査

(1) 檢査件数

対象数(注1)	検査数	受検率(実施率)
210基	210基	100%

注1: 新たに設置され、その使用開始日が令和4年1月～令和4年12月までのものの合計数。

(2) 施設別検査件数

施設	住宅	事業所	公共施設			合計
			国	県	市町村	
対象数	142	60	0	3	5	210
検査数	142	60	0	3	5	210
受検率	100%	100%	—	100%	100%	100%

(3) 規模別検査件数

規 模	～10	11～20	21～100	101～300	301～500	501～2000	2001～	合 計
対象数	180	4	21	4	1	0	0	210
検査数	180	4	21	4	1	0	0	210
受検率	100%	100%	100%	100%	100%	—	—	100%

(4) 判定別結果

判定	適正	概ね適正	不適正	合計
検査数	162	46	2	210
構成比	77.1%	21.9%	1.0%	100%

(5) 厚生センター・保健所管内別及び市町村別の検査状況

2 第11条検査

(1) 検査件数

対象数	検査数	受検率(実施率)
37,124基 (注2) 《うち、採水員検査分 796基》	15,194基 《うち、採水員検査分 796基》	40.9% 《うち、採水員検査分2.1%》
(R3年度 38,094基)	[R3年度 15,049基 うち、採水員検査分922基]	[R3年度 39.5% うち、採水員検査分2.4%]

注2:令和4年3月末基数から年度中の廃止及び休止を引いた基数

(2) 施設別検査件数

施設	住宅	事業所	公共施設			合計
			国	県	市町村	
対象数	27,533	8,702	39	141	709	37,124
検査数	8,732	5,578	39	141	704	15,194
受検率	31.7%	64.1%	100%	100%	99.3%	40.9%

(3) 規模別検査件数

規 模	～10	11～20	21～100	101～300	301～500	501～2000	2001～	合 計
対象数	31,288	1,930	3,211	431	105	146	13	37,124
検査数	10,925	1,224	2,411	383	99	139	13	15,194
受検率	34.9%	63.4%	75.1%	88.9%	94.3%	95.2%	100%	40.9%
R3年度 受検率	(33.3%)	(63.0%)	(74.7%)	(88.3%)	(94.4%)	(97.3%)	(100%)	(35.8%)

(4) 判定別結果

判 定	適 正	概ね適 正	不 適 正	合 計
検査数 (うち、採水員検査数)	14,110 (712)	1,030 (83)	54 (1)	15,194 (796)
構成比	92.9%	6.8%	0.4%	100%

(5) 厚生センター・保健所管内別及び市町村別の検査状況

所管	新川厚生センター		魚津支所	中部厚生センター				
対象数	5,001		1,889	4,903				
検査数	1,459		612	1,748				
受検率	29.2%		32.4%	35.7%				
市町村	黒部市	朝日町	入善町	魚津市	滑川市	上市町	立山町	舟橋村
対象数	2,614	1,361	1,026	1,889	2,273	818	1,808	4
検査数	891	386	182	612	1,061	214	471	2
受検率	34.1%	28.4%	17.7%	32.4%	46.7%	26.2%	26.1%	50.0%

所管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター	小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計
対象数	2,344	3,348	4,906	3,093	6,173	5,467	37,124
検査数	800	1,558	1,940	1,086	3,701	2,290	15,194
受検率	34.1%	46.5%	39.5%	35.1%	60.0%	41.9%	40.9%
市町村	射水市	氷見市	砺波市	南砺市	小矢部市	富山市	高岡市
対象数	2,344	3,348	3,955	951	3,093	6,173	5,467
検査数	800	1,558	1,553	387	1,086	3,701	2,290
受検率	34.1%	46.5%	39.3%	40.7%	35.1%	60.0%	41.9%

**令和4年度 法定検査実施結果
(市町村別・単独合併別)**

1 第7条検査

所管	新川厚生センター				魚津支所	
対象数	23				5	
検査数	23				5	
受検率	100%				100%	
市町村	黒部市		朝日町		入善町	
対象数	17	4	2	5		
検査数	17	4	2	5		
受検率	100%	100%	100%	100%		
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	17	-	4	-	5
検査数	-	17	-	4	-	5
受検率	-	100%	-	100%	-	100%

所管	中部厚生センター					
対象数	32					
検査数	32					
受検率	100%					
市町村	滑川市		上市町		立山町	
対象数	23	2	7	0		
検査数	23	2	7	0		
受検率	100%	100%	100%	-		
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	23	-	2	-	0
検査数	-	23	-	2	-	0
受検率	-	100%	-	100%	-	100%

所管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター			
対象数	10	35	39			
検査数	10	35	39			
受検率	100%	100%	100%			
市町村	射水市	氷見市	砺波市		南砺市	
対象数	10	35	36		3	
検査数	10	35	36		3	
受検率	100%	100%	100%		100%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	-	10	-	35	-	3
検査数	-	10	-	35	-	3
受検率	-	100%	-	100%	-	100%

所管	小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計
対象数	13	38	15	210
検査数	13	38	15	210
受検率	100%	100%	100%	100%
市町村	小矢部市	富山市	高岡市	合計
対象数	13	38	15	210
検査数	13	38	15	210
受検率	100%	100%	100%	100%
種類別	単独	合併	単独	合併
対象数	-	13	-	210
検査数	-	13	-	210
受検率	-	100%	-	100%

2 第11条検査

所管	新川厚生センター				魚津支所
対象数	5,001				1,889
検査数	1,459				612
受検率	29.2%				32.4%
市町村	黒部市		朝日町		入善町
対象数	2,614		1,361		1,026
検査数	891		386		182
受検率	34.1%		28.4%		17.7%
種類別	単独	合併	単独	合併	単独
対象数	1,868	746	963	398	867
検査数	296	595	93	293	82
受検率	15.8%	79.8%	9.7%	73.6%	9.5%
					62.9%
					19.1%
					63.8%

所管	中部厚生センター							
対象数	4,903							
検査数	1,748							
受検率	35.7%							
市町村	滑川市		上市町		立山町		舟橋村	
対象数	2,273		818		1,808		4	
検査数	1,061		214		471		2	
受検率	46.7%		26.2%		26.1%		50.0%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	1,257	1,016	612	206	1,362	446	3	1
検査数	340	721	87	127	163	308	1	1
受検率	27.0%	71.0%	14.2%	61.7%	12.0%	69.1%	33.3%	100%

所管	射水支所	氷見支所	砺波厚生センター			
対象数	2,344	3,348	4,906			
検査数	800	1,558	1,940			
受検率	34.1%	46.5%	39.5%			
市町村	射水市	氷見市	砺波市		南砺市	
対象数	2,344	3,348	3,955		951	
検査数	800	1,558	1,553		387	
受検率	34.1%	46.5%	39.3%		40.7%	
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	1,890	454	1,663	1,685	2,326	1,629
検査数	435	365	173	1,385	298	1,255
受検率	23.0%	80.4%	10.4%	82.2%	12.8%	77.0%
					26.2%	82.4%

所管	小矢部支所	富山市保健所	高岡市	合計				
対象数	3,093	6,173	5,467	37,124				
検査数	1,086	3,701	2,290	15,194				
受検率	35.1%	60.0%	41.9%	40.9%				
市町村	小矢部市	富山市	高岡市	合計				
対象数	3,093	6,173	5,467	37,124				
検査数	1,086	3,701	2,290	15,194				
受検率	35.1%	60.0%	41.9%	40.9%				
種類別	単独	合併	単独	合併	単独	合併	単独	合併
対象数	2,012	1,081	3,975	2,198	3,943	1,524	24,775	12,349
検査数	228	858	1,971	1,730	1,133	1,157	5,739	9,455
受検率	11.3%	79.4%	49.6%	78.7%	28.7%	75.9%	23.2%	76.6%

附属明細書 2-1

令和4年度 協会主催等の各種会議・行事等の実施報告

月	総会・理事会・各種委員会・行事等	
4月	1日 職員全体会議	富山商工会議所ビル
	6日～ 「浄化槽法定検査」ラジオCM（毎週水曜日） 3/29 (9～10月は、浄化槽の日のCMに変更)	KNBラジオ
	14日 支部担当者会議	富山商工会議所ビル
	21日 第1回 保守点検委員会（午前）	〃
	〃 第1回 製造施工委員会（午後）	〃
	26日 監事監査	〃
5月	11日 第1回 総務委員会	富山商工会議所ビル
	16日 第1回 定例理事会	〃
	27日 第1回 青年部会幹事会	〃
	31日 職員による清掃活動	事務所周辺
6月	7日 協会発足50周年記念講演会	富山商工会議所ビル
	〃 第10回 定時総会	〃
	〃 第1回 臨時理事会	〃
	〃 青年部会 全体会議	〃
7月	13日 こども環境教室	小矢部市立大谷小学校
	17日 第11回 富山にe c oとプロジェクト	射水市 六渡寺海岸
	26日 第1回 協会発足50周年記念事業実行委員会	富山商工会議所ビル
	〃 第1回 地方保証制度審査委員会	〃
8月	1日 機関紙「浄化槽とやま」第92号発行 (協会発足50周年記念号)	
	23日 浄化槽管理士研修会	富山産業展示館(テクノホール)
9月	1日 県民一斉防災訓練 シェイクアウトとやま に参加	富山商工会議所ビル
	7日～ 「浄化槽の日」ラジオCM（10月までの毎週水曜日） 10/26	KNBラジオ
	15日 第2回 協会発足50周年記念事業実行委員会	富山商工会議所ビル
	21日 第2回 青年部会幹事会（TV会議）	
10月	1日 「浄化槽の日」新聞普及啓発（2社）	富山新聞、北日本新聞
	〃 「浄化槽の日・協会発足50周年」新聞普及啓発（1社）	日刊建設新報
	6日 市町村長要望（2市1町）	朝日町、南砺市、砺波市
	7日 市町村長要望（2市1町1村）	上市町、舟橋村、高岡市、富山市
	7日～ とやま環境フェア Web会場 に参加 1/9	
	10日 富山県環境ポスターコンクール 会長表彰（9作品）	
	12日 第3回 協会発足50周年記念事業実行委員会	富山国際会議場
	16日 富山県総合防災訓練	小矢部市（クロスランドおやべ）
	18日 浄化槽行政担当者会議	北日本スクエア
	19日 こども環境教室	富山市立東部小学校
	25日 協会発足50周年記念式典	ANAクラウンプラザホテル富山
	〃 協会発足50周年記念祝賀会	〃
	28日 市町村長要望（1市2町）	入善町、立山町、氷見市

月	総会・理事会・各種委員会・行事等	
11月	1日 市町村長要望 (2市)	魚津市、滑川市
	4日 市町村長要望 (2市)	小矢部市、射水市
	8日 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議	とやま自遊館
	9日 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議 視察	岩瀬方面、シェ・ヨシ
	14日 市町村長要望 (1市)	黒部市
	17日～18日 青年部会 視察研修会	東京 (全浄連本部)
	25日 第1回 精度管理委員会	富山県民会館
	〃 第12回 TJK杯ゴルフコンペ	太閤山カントリークラブ
12月	1日 第1回 正副会長会議	柿里
	〃 第4回 協会発足50周年記念事業実行委員会	富山商工会議所ビル
	〃 第2回 臨時理事会	〃
	13日 富山県知事要望	富山県庁
	16日 富山県議会議長要望、富山県生活環境文化部長要望	〃
	27日 職員全体会議	富山商工会議所ビル
1月	5日 新年の挨拶回り	富山国際会議場
	27日 第2回 正副会長会議	富山国際会議場
	〃 行政との情報交換会	〃
2月	14日 機関紙「浄化槽とやま」第93号発行 (協会発足50周年記念号)	
	〃 第1回 法定検査運営委員会	富山県民会館
	22日 第6期 指定採水員指定講習会	富山県トラック会館
	28日 〃	富山商工会議所ビル
3月	1日 協会発足50周年記念誌 発行	
	9日 第2回 総務委員会	富山商工会議所ビル
	24日 第2回 定例理事会	富山商工会議所ビル

附属明細書 2-2

令和4年度 全浄連の会議等への出席状況

月	開催者	場所	出席者
4月	11日～12日 全浄連 令和3年度会員団体事務局長等会議	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長、寺井事務局長
	25日 全浄連 第1回事業委員会	オンライン (Web会議)	上田会長
5月	10日 全浄連 第1回正副会長会	オンライン (Web会議)	上田会長
	17日 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議	オンライン (Web会議)	上田会長、寺井事務局長、中島総務課長
	18日 全浄連 第42回理事会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長
6月	24日 全浄連 第2回正副会長会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長
	〃 全浄連 第10回定時総会	〃	上田会長、寺井事務局長
	〃 全浄連 第43回理事会	〃	上田会長
	〃 全浄連 第35回業界功労者表彰・講演	〃	上田会長、寺井事務局長
	〃 全浄連 全国浄化槽推進政治連盟幹事会	〃	上田会長
7月	19日 全浄連 第1回事業委員会	オンライン (Web会議)	廣瀬副会長
8月	10日 全浄連 第2回事業委員会	オンライン (Web会議)	廣瀬副会長
	17日 全浄連 第1回正副会長会	オンライン (Web会議)	上田会長
9月			
10月	21日 全浄連 第2回正副会長会	衆議院第1議員会館	上田会長
11月	8日 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議	とやま自遊館	上田会長、寺井事務局長、中島総務課長
	9日 全浄連 北陸地区協議会 各県会長会議 視察	岩瀬方面、シェ・ヨシ	上田会長、中島総務課長
12月	15日 全浄連 第3回事業委員会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	
	23日 全浄連 第44回理事会	書面決議	上田会長
1月			
2月	21日 全浄連 第4回事業委員会	オンライン (Web会議)	廣瀬副会長
	〃 全浄連 第3回正副会長会	オンライン (Web会議)	上田会長
	27日 全浄連 第4回正副会長会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長
	27日～28日 全浄連 会員団体事務局長等会議	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長、寺井事務局長、江本局長代理出席
3月	13日 全浄連 第5回正副会長会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長
	23日 全浄連 第45回理事会	ホテルグランド・ヒル市ヶ谷	上田会長
	28日 全浄連方式 管理士研修意見交換会	オンライン (Web会議)	中島総務課長

附属明細書 2-3

令和4年度 関係機関又は全国組織の会議等への出席状況

月	全国浄化槽団体連合会、日本環境整備教育センター等	場 所	出席者
4月			
5月			
6月	24日 全国浄化槽団体連合会 第10回 定時総会 28日・29日 環境省 第1回全国浄化槽行政担当者会議	東京都(ホテルグランドヒル市ヶ谷) オンライン (Web会議)	上田会長、寺井事務局長 寺井事務局長 ・中島総務課長
7月			
8月			
9月	28日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 第2回検査員連絡会	愛知県 (愛知県薬剤師会館)	高井検査課課長代理
10月	3日 第36回 全国浄化槽大会 18日～19日 第36回 全国浄化槽技術研究集会 第44回 浄化槽行政担当者研究会	東京都(ホテルグランドヒル市ヶ谷) 愛媛県 (ANAクラウンプラザホテル松山)	上田会長、寺井事務局長 上田会長、寺井事務局長
11月	10日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 ～11日 研修会・役員連絡会	岐阜県(ひだホテルプラザ)	寺井事務局長 ・高井検査課課長代理 他
12月			
1月			
2月	22日 浄化槽の法定検査に関する全国会議	オンライン (Web会議)	寺井事務局長 ・江本局長代理
3月	14日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会 第3回検査員連絡会 22日 環境省 第2回全国浄化槽行政担当者会議	愛知県 (愛知県薬剤師会館) オンライン (Web会議)	高井検査課課長代理 寺井事務局長 ・中島総務課長

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	13,472,236	17,253,115	△ 3,780,879
未収金	12,310,551	13,391,918	△ 1,081,367
未収会費	177,303	288,205	△ 110,902
前払金	66,630	0	66,630
前払費用	166,864	130,254	36,610
仮払金	0	1,535	△ 1,535
貸倒引当金	△ 75,989	△ 108,736	32,747
流動資産合計	26,117,595	30,956,291	△ 4,838,696
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	24,731,810	21,989,770	2,742,040
保証登録審査積立資産	450,150	450,150	0
減価償却積立資産	12,619,991	13,570,719	△ 950,728
財政調整積立資産	20,860,000	20,860,000	0
災害対応積立資産	750,000	750,000	0
特定資産合計	59,411,951	57,620,639	1,791,312
(2) その他固定資産			
什器備品	1,189,250	9	1,189,241
ソフトウェア	194,832	389,664	△ 194,832
敷 金	1,215,942	1,215,942	0
長期前払費用	169,664	162,900	6,764
その他固定資産合計	2,769,688	1,768,515	1,001,173
固定資産合計	62,181,639	59,389,154	2,792,485
資産合計	88,299,234	90,345,445	△ 2,046,211
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,562,617	4,469,730	△ 1,907,113
前受金	3,384,992	3,730,487	△ 345,495
預り金	7,097	14,415	△ 7,318
賞与引当金	4,263,893	4,136,910	126,983
流動負債合計	10,218,599	12,351,542	△ 2,132,943
2 固定負債			
退職給付引当金	24,731,810	21,989,770	2,742,040
固定負債合計	24,731,810	21,989,770	2,742,040
負債合計	34,950,409	34,341,312	609,097
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
53,348,825	56,004,133	△ 2,655,308	
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(34,680,141)	(35,630,869)	(△950,728)
正味財産合計	53,348,825	56,004,133	△ 2,655,308
負債及び正味財産合計	88,299,234	90,345,445	△ 2,046,211

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,776	3,807	△ 2,031
特定資産受取利息	1,776	3,807	△ 2,031
受取入会金	0	40,000	△ 40,000
受取入会金	0	40,000	△ 40,000
受取会費	5,562,700	5,816,200	△ 253,500
正会員受取会費	1,940,000	2,020,000	△ 80,000
正会員特別受取会費	3,432,700	3,606,200	△ 173,500
賛助会員受取会費	190,000	190,000	0
事業収益	107,392,670	110,614,730	△ 3,222,060
受取検査員検査手数料	98,787,000	97,223,000	1,564,000
受取採水員検査手数料	4,776,000	5,532,000	△ 756,000
受取講習会受講料	252,000	0	252,000
受取保証登録料	0	104,000	△ 104,000
受取保証業務手数料	226,000	308,000	△ 82,000
県道正管理推進及び管理システム受託事業収益	2,177,000	4,842,000	△ 2,665,000
富山市入力受託事業収益	561,000	560,860	140
浄化槽管理士研修受託事業収益	224,000	472,000	△ 248,000
二酸化炭素排出抑制事業補助事務手数料	90,270	1,451,670	△ 1,361,400
届出等用紙領布事業収益	299,400	121,200	178,200
受取補助金等	50,000	50,000	0
全淨連助成金	50,000	50,000	0
雑収益	700,516	92,927	607,589
受取利息	201	134	67
雑収益	685,354	72,168	613,186
貸倒引当金戻入額	14,961	20,625	△ 5,664
経常収益計	113,707,662	116,617,664	△ 2,910,002
(2) 経常費用			
事業費	111,934,322	104,030,494	7,903,828
給料手当	54,561,709	53,085,005	1,476,704
臨時雇賃金	2,782,486	3,539,582	△ 757,096
賞与引当金繰入額	4,137,273	4,009,843	127,430
退職給付費用	2,622,551	2,226,593	395,958
福利厚生費	10,111,689	9,638,382	473,307
普及啓発費	1,158,250	951,974	206,276
採水業務費	2,189,000	2,535,500	△ 346,500
BOD分析業務費	1,751,200	2,028,400	△ 277,200
会議費	225,412	220,446	4,966
旅費交通費	1,385,129	609,041	776,088
通信運搬費	3,596,384	3,253,647	342,737
減価償却費	454,862	395,711	59,151
消耗什器備品費	752,400	107,140	645,260
消耗品費	4,864,215	2,076,365	2,787,850
修繕費	755,546	623,288	132,258
印刷製本費	2,967,288	1,559,145	1,408,143
燃料費	1,678,787	1,531,366	147,421
光熱水料費	1,300,041	1,251,269	48,772
賃借料	7,637,554	7,277,718	359,836
保険料	504,172	516,921	△ 12,749

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
諸謝金	360,000	130,000	230,000
講習研修費	253,200	43,600	209,600
租税公課	6,700	17,400	△ 10,700
保証登録料	0	104,000	△ 104,000
支払負担金	60,000	0	60,000
支払助成金	102,000	218,000	△ 116,000
委託費	1,879,765	4,118,247	△ 2,238,482
貸倒引当金繰入額	30,222	0	30,222
支払手数料	1,815,878	1,746,779	69,099
雑費	1,990,609	215,132	1,775,477
管理費	4,428,647	4,300,307	128,340
給料手当	1,571,736	1,473,068	98,668
賞与引当金繰入額	126,620	127,067	△ 447
退職給付費用	119,489	110,857	8,632
福利厚生費	302,764	255,783	46,981
会議費	277,624	351,961	△ 74,337
旅費交通費	255,065	146,837	108,228
通信運搬費	33,615	38,314	△ 4,699
減価償却費	6,941	0	6,941
消耗什器備品費	0	2,860	△ 2,860
消耗品費	22,328	118,460	△ 96,132
印刷製本費	8,273	87,440	△ 79,167
光熱水料費	10,169	9,389	780
賃借料	97,202	102,922	△ 5,720
委託費	71,500	0	71,500
保険料	2,912	3,913	△ 1,001
租税公課	81,200	81,200	0
支払負担金	806,500	793,800	12,700
貸倒引当金繰入額	0	11,210	△ 11,210
支払手数料	437,350	433,525	3,825
雑費	197,359	151,701	45,658
経常費用計	116,362,969	108,330,801	8,032,168
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,655,307	8,286,863	△ 10,942,170
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,655,307	8,286,863	△ 10,942,170
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 2,655,308	8,286,863	△ 10,942,171
一般正味財産期首残高	56,004,133	47,717,270	8,286,863
一般正味財産期末残高	53,348,825	56,004,133	△ 2,655,308
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	53,348,825	56,004,133	△ 2,655,308

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	0	0	1,776	1,776
特定資産受取利息	0	0	1,776	1,776
受取入会金	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0
受取会費	190,000	974,491	4,398,209	5,562,700
正会員受取会費	0	350,000	1,590,000	1,940,000
正会員特別受取会費	0	624,491	2,808,209	3,432,700
賛助会員受取会費	190,000	0	0	190,000
事業収益	106,777,000	615,670	0	107,392,670
受取検査員検査手数料	98,787,000	0	0	98,787,000
受取採水員検査手数料	4,776,000	0	0	4,776,000
受取講習会受講料	252,000	0	0	252,000
受取保証業務手数料	0	226,000	0	226,000
県適正管理推進及び管理システム受託事業収益	2,177,000	0	0	2,177,000
富山市入力受託事業収益	561,000	0	0	561,000
浄化槽管理士研修受託事業収益	224,000	0	0	224,000
二酸化炭素排出抑制事業補助事務手数料	0	90,270	0	90,270
届出等用紙頒布事業収益	0	299,400	0	299,400
受取補助金等	0	50,000	0	50,000
全净連助成金	0	50,000	0	50,000
雑収益	12,854	659,000	28,662	700,516
受取利息	0	0	201	201
雑収益	12,854	659,000	13,500	685,354
貸倒引当金戻入額	0	0	14,961	14,961
経常収益計	106,979,854	2,299,161	4,428,647	113,707,662
(2) 経常費用				
事業費	107,441,883	4,492,439		111,934,322
給料手当	54,168,775	392,934		54,561,709
臨時雇賃金	2,782,486	0		2,782,486
賞与引当金繰入額	4,107,243	30,030		4,137,273
退職給付費用	2,598,945	23,606		2,622,551
福利厚生費	10,043,498	68,191		10,111,689
普及啓発費	1,158,250	0		1,158,250
採水業務費	2,189,000	0		2,189,000
BOD分析業務費	1,751,200	0		1,751,200
会議費	225,412	0		225,412
旅費交通費	1,385,129	0		1,385,129
通信運搬費	3,582,729	13,655		3,596,384
減価償却費	453,260	1,602		454,862
消耗什器備品費	752,400	0		752,400
消耗品費	3,492,358	1,371,857		4,864,215
修繕費	755,546	0		755,546
印刷製本費	2,312,921	654,367		2,967,288
燃料費	1,678,787	0		1,678,787
光熱水料費	1,297,694	2,347		1,300,041
賃借料	7,527,268	110,286		7,637,554
保険料	503,500	672		504,172
諸謝金	321,500	38,500		360,000
講習研修費	253,200	0		253,200
租税公課	6,700	0		6,700
支払負担金	60,000	0		60,000

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
支払助成金	102,000	0		102,000
委託費	1,879,765	0		1,879,765
貸倒引当金繰入額	30,222	0		30,222
支払手数料	1,810,158	5,720		1,815,878
雑費	211,937	1,778,672		1,990,609
管理費			4,428,647	4,428,647
給料手当			1,571,736	1,571,736
賞与引当金繰入額			126,620	126,620
退職給付費用			119,489	119,489
福利厚生費			302,764	302,764
会議費			277,624	277,624
旅費交通費			255,065	255,065
通信運搬費			33,615	33,615
減価償却費			6,941	6,941
消耗品費			22,328	22,328
印刷製本費			8,273	8,273
光熱水料費			10,169	10,169
賃借料			97,202	97,202
委託費			71,500	71,500
保険料			2,912	2,912
租税公課			81,200	81,200
支払負担金			806,500	806,500
支払手数料			437,350	437,350
雑費			197,359	197,359
経常費用計	107,441,883	4,492,439	4,428,647	116,362,969
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 462,029	△ 2,193,278	0	△ 2,655,307
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 462,029	△ 2,193,278	0	△ 2,655,307
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1	0	0	1
什器備品除却損	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 462,030	△ 2,193,278	0	△ 2,655,308
一般正味財産期首残高				56,004,133
一般正味財産期末残高				53,348,825
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				0
指定正味財産期末残高				0
III 正味財産期末残高				53,348,825

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品及びソフトウェア・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法に定める損金算入限度額を計上している。

② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務の算定は、期末自己都合要支給額（簡便法）によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残額
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	21,989,770	2,742,040	0	24,731,810
保証登録審査積立資産	450,150	0	0	450,150
減価償却積立資産	13,570,719	461,803	1,412,531	12,619,991
財政調整積立資産	20,860,000	0	0	20,860,000
災害対応積立資産	750,000	0	0	750,000
小 計	57,620,639	3,203,843	1,412,531	59,411,951
合 計	57,620,639	3,203,843	1,412,531	59,411,951

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	24,731,810	(0)	(0)	(24,731,810)
保証登録審査積立資産	450,150	(0)	(450,150)	(0)
減価償却積立資産	12,619,991	(0)	(12,619,991)	(0)
財政調整積立資産	20,860,000	(0)	(20,860,000)	(0)
災害対応積立資産	750,000	(0)	(750,000)	(0)
小 計	59,411,951	(0)	(34,680,141)	(24,731,810)
合 計	59,411,951	(0)	(34,680,141)	(24,731,810)

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	5,289,913	4,100,663	1,189,250
合 計	5,289,913	4,100,663	1,189,250

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
機能保証制度事業助成金	(一社) 全国浄化槽団体連合会	—	50,000	50,000	—	—
合 計		—	50,000	50,000	—	

8. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

附 屬 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位 : 円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	退職給付引当資産	21,989,770	2,742,040	0	24,731,810
	保証登録審査積立資産	450,150	0	0	450,150
	減価償却積立資産	13,570,719	461,803	1,412,531	12,619,991
	財政調整積立資産	20,860,000	0	0	20,860,000
	災害対応積立資産	750,000	0	0	750,000
	特定資産計	57,620,639	3,203,843	1,412,531	59,411,951

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	108,736	30,222	48,008	14,961	75,989
賞与引当金	4,136,910	4,263,893	4,136,910	0	4,263,893
退職給付引当金	21,989,770	2,742,040	0	0	24,731,810

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	現金 手元保管 普通預金 北陸銀行県庁内支店 普通預金 北陸銀行富山丸の内支店 普通預金 富山第一銀行本店 普通預金 富山銀行富山支店 普通預金 富山信用金庫丸の内支店 通常貯金 富山市役所内郵便局	運転資金として 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上 同上	150,270 112,757 9,747,186 48,532 4,306 15,438 3,393,747	
		<現金預金計>		13,472,236	
		未収金 検査等委託者、 富山県及び富山市	検査手数料収入、受託事業収入他	12,310,551	
		未収会費 正会員	正会員会費、特別会費	177,303	
		前払金 富山国際会議場、 株式会社システム	総会会場費、プリンタートナーレ代	66,630	
		前払費用 北陸コンピュータ・サービス(株)、 環境工学研究所(株)	パソコン及びプリンター保守費用	166,864	
		貸倒引当金	未収金及び未収会費の貸倒れに備えたもの	-75,989	
流動資産合計				26,117,595	
(固定資産)	特定資産	定期預金 富山銀行富山支店 定期預金 北陸銀行富山丸の内支店 定期預金 北陸銀行富山丸の内支店 定期預金 富山信用金庫丸の内支店 定期預金 北陸銀行富山丸の内支店 検査用機器	職員に対する退職金の支払いに備えて管理されている預金 浄化槽機能保証制度に基づく費用負担に備えて管理されている預金 固定資産の購入に備えて管理されている預金 不測の財源不足に備えて管理されている預金 災害時の緊急点検等に伴う支出に備えて管理されている預金 公益目的保有財産又は公益目的事業に必要な収益事業等他の業務の用に供する財産	24,731,810 450,150 12,619,991 20,860,000 750,000 1,189,250	
		ソフトウェア 浄化槽管理用ソフト	公益目的保有財産	194,832	
		敷金 主たる事務所及び検査室	公益目的保有財産又は公益目的事業に必要な収益事業等他の業務の用に供する財産	1,215,942	
		長期前払費用 北陸コンピュータ・サービス(株)、 環境工学研究所(株)	パソコン及びプリンター保守費用	169,664	
固定資産合計				62,181,639	
資産合計				88,299,234	
(流動負債)	未払金 富山年金事務所、採水業務受託者他	社会保険料、採水業務料他	2,562,617		
	前受金 検査等委託者、保証登録料	前納検査手数料収入他	3,384,992		
	預り金 職員に対するもの	労働保険料	7,097		
	賞与引当金 職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	4,263,893		
流動負債合計				10,218,599	
(固定負債)	退職給付引当金 職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	24,731,810		
固定負債合計				24,731,810	
負債合計				34,950,409	
正味財産				53,348,825	

監査報告書

令和5年4月25日

公益社団法人富山県浄化槽協会
会長 上田 勝朗 様

公益社団法人富山県浄化槽協会

監事 稲場智久 
監事 矢ヶ晃 

私たち監事は、法令及び定款の定めに基づき、公益社団法人富山県浄化槽協会の令和4年度の業務について監査を実施したので、次のとおり報告いたします。

記

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事からその職務の執行状況について報告を徴収し、また、帳簿等の重要な関係書類等を閲覧するとともに、事業報告及び計算書類等の説明を受け、これらについての検討を行いました。

2 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないものと認めます。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、当協会の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。